



郡山中学校

学校だより

令和5年1月20日発行
令和4年度 第4号
鹿児島市郡山町 1500 番地
TEL 298-2004 FAX 298-2012
<https://www.keinet.com/koriyac/>

「みる」ことの大切さ, 難しさ

校長 内 健史

- 「みる」という言葉は、見、視、観、診、看と様々な漢字で表されるように幅広い意味があり、「心ここに在らざれば、視れども見えず（心が他のことにとらわれていると、目が向いていてもきちんと見えてはいない）」と中国の古典にあるように実に奥深い行為でもあります。
- 学校は、保護者や地域の皆様をはじめ、多くの方々に見守っていただいています。そのことを強く感じるのは、民生委員、学校運営協議会、地域コミュニティ等の方々から校内、校外の安全について多くの声を寄せていただくときです。「郡山の子どもたちのかけがえのない命を守りたい」という深い思いがあればこそ、見えてくること、気づき伝えたいことがあるのだと、感謝の思いでいっぱいになります。私も自分の目で実際をみることの大切さを感じながら、生徒の登下校時に通学路を巡視したり、感染予防や安全確保の視点で校内の様子を観察するように日々努めています。
- ただ、保護者や地域の方々、職員や生徒たちと対話を重ねる程に、どんなに努力しても自分が見えているのはほんの一部なのだ、と思い知らされます。そして、そこから気づき、思い、考えることも実に多種多様であるのだということも痛感します。だからこそ、みることの難しさを自覚した上で幅広くみようと努め、目に映ることについて広く深く考え続け、自分とも他者とも対話を重ねなければならない、と自身を戒める日々です。
- 始業式では、「人生は、自身の経験や感情、思考で形づくられていく。劇的な出来事だけではなく、日々の生活の中で触れるもの、見るもの、聞くもの、会話といった些細なことの積み重ねが大きく人生を変えていく。それらの全てをみ続け、知ることができるのは自分だけである。」という考え方を生徒の皆さんに伝えました。自分の目でしっかりと物事を見つめ、その意味を考える力を郡山中で育ててほしいと願う新年・新学期のスタートです。本年もよろしく願いいたします。

門松づくり (12/17・18)

例年、おやじの会の皆様のご協力をいただいて門松づくりを行っています。今年度も、PTA有志の皆様と部活動を中心とした生徒たちの協力を得て、制作することができました。

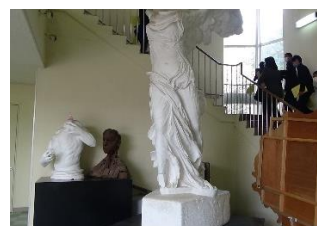
前日に、PTA役員や保護者、教職員で保護者の方から提供していただいた竹を切りそろえ、翌日の作業の準備を行いました。当日は雪交じりの雨という悪天候の中、皆で協力しながら作業すること1時間、立派な門松ができあがり、新年を迎える準備ができました。ご協力ありがとうございました。



高等学校訪問(12/13)

進路学習の一環として、本校では2年生が高等学校訪問を行っています。今年は明桜館、松陽、鹿児島、鹿児島城西の4校を訪問させていただきました。各高校では、それぞれ学校の特色や学科の説明等、限られた時間ではありましたが詳しく説明していただき、生徒たちも高校生活のイメージがつかみやすかったようです。

高校訪問を行ったことで、漠然としていた高校生活のイメージが明確になり、今の自分に何が足りないか、これからどういう力をつけていかなければならないのかについて自覚することができました。



人権学習(12/10)

12月4日～10日の人権週間に合わせ、全校合同の人権学習を行いました。社会には多くの人権課題がありますが、今回は、元ハンセン病患者への偏見にさらされ続けても、精一杯生きる女性の姿を描いた映画「あん」を全校で鑑賞しました。

視聴後の感想には、「差別や偏見が残る状況を少しでもいい方向に変えないといけない」「差別を受けることなく安心して暮らせる社会にしていきたい」と思える深い映画だった」等、綴られていました。また、人権週間に合わせて人権に関する標語・ポスターづくりにも取り組み、人権尊重への思いを強くした週間となりました。



2学期 学校生活に関する保護者アンケート

2学期末に実施した「学校生活に関するアンケート」の結果の概略を報告いたします。68.2%（1学期78%）の保護者の皆様に回答をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。現在、頂いた評価等をもとに、各担当・学年で今後の改善策を検討中です。次号でその結果をお知らせします。

項目	「あてはまる」「ややあてはまる」の合計					
	1年	2年	3年	平均	1学期	学期比較
1 学校は、教育活動を進める上で、生徒や保護者の願い、地域の実態などを考慮している。	89%	80%	73%	81%	90%	↓
2 学校は、教育活動(学習指導や生活指導、学校行事や体験学習など)の様子を、分かりやすく伝えている。	93%	89%	84%	89%	91%	↓
3 学校は、生徒の学力の定着と向上に努めている。	78%	85%	58%	74%	87%	↓
4 学校は、適切な質と量の宿題(課題)を出している。	63%	76%	42%	60%	76%	↓
5 子どもは家庭学習に、時間・内容ともにしっかりと取り組んでいる。(※1年 1.5h 2年 2h 3年 2.5h)	26%	53%	68%	49%	42%	↑
6 子どもや学校の様子から、学級や学校が楽しく、いじめや差別はないようである。	88%	86%	91%	88%	86%	↑
7 学校は、子どもの間違った言動に対して適切に指導している。	63%	85%	74%	74%	82%	↓
8 子どもは、あいさつや礼儀、時間やルールを守るなどの、基本的な生活習慣を身に付けている。	86%	89%	84%	86%	79%	↑
9 学校行事や体験活動が充実し子どもの成長につながっている。	88%	96%	88%	91%	94%	↓
10 学校は部活動への指導を適切に行い(週2日の休養日の設定、体罰・セクハラ等の禁止等)、活動が充実している。	67%	83%	61%	70%	76%	↓
11 本校に学校運営協議会が設置されていることや学校運営協議会の活動状況等を知っていますか。	74%	64%	68%	69%	78%	↓

★ 「情報発信」「学級や学校生活」「礼儀、ルール順守等の基本的な生活習慣」「行事・体験を通じた成長」については85%を超える評価をいただきました。半面、「家庭学習への取組」「間違った言動への指導」等の多くの項目について課題が残る結果となりました。特に重点課題である「学力向上への取組」や、「部活動」については、成果を実感される割合が学年毎に大きく異なり、一層の課題解決を図る必要性を感じます。生徒・保護者や地域のみなさんの願いや実態をさらに細やかに汲み取りながら、教育の質向上を図ってまいります。